

子どもは地域の宝～地域とともに地域を担う子どもの育成～

美浜町丹生小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	10回 (のべ) 10日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	3人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	3人
登下校支援ボランティア	2人
その他 ()	人

(3) 特色ある活動

テーマ「健康や体力づくり」

具体的活動内容

“ 学校・地域が一体となった連合体育大会 ”

本校の地域・学校協議会は、「丹生校を拓く懇談会」と銘打って、子どもたちが健やかでたくましく育つように、家庭・地域・学校が連携協力するために設置されている。

その中で、特に秋に開催している連合体育大会は、小学校、保育園、中学校、保護者、地域（老人会、婦人会含む）が一体となって行う一大イベントになっている。大会の一か月前に、会議を行い、種目等を相談している。小学校の種目に加え、園児や乳児までも参加できる幼児向け種目をはじめ、中学生、婦人会、老人会、一般とそれぞれ活躍できる種目も多数取り入れられている。

前日の準備は、PTA役員のみならず、地域の体協の方も参加してくださり速やかに準備ができた。当日は、練習を重ねた小学生は、保護者や地域の方々に見守られながら、精一杯競技することができた。また、中学生も赤白に分かれて対戦し、結果を小学校の成績に加えて盛り上げてくれた。本校を卒業した高校生も参加しての一般、婦人会、そして老人会の種目は、それぞれ趣向を凝らし、笑いをさそいながら観る者をも楽しませてくれた。



〈児童・老人会合同の鈴割り〉

昨年度より始まった「じゃんけん大会」は、参加者全員が夢中になりながら、条件にあったじゃんけんをして楽しむことができた。まさに連合の名にふさわしく、一体感を実感できる1日であった。後片付けは中学生も手伝ってくれ、全員で手際よく終えることができた。体育大会の様子は、「学校だより」や「丹生校PTAかわら版」で知らせ、地域や保護者に思い出の1ページを届けることができた。

成果と課題

地域における最大の合同行事なので、保護者や卒業生をはじめ、地域の人々も楽しみにしており、当日は参加者のみならず十分楽しむことができ、大成功だった。

しかし、少子化が進み、全校児童数が11名となる来年度、どのように運営していくか、大きな課題である。